

League communication EHIME

[発行所]

愛媛県看護連盟

松山市道後町2丁目11-14

TEL(089)923-1595

発行責任者 吉田 昭枝

連盟 あいひめ



ご挨拶

会長 吉田 昭枝



2020年1月がスタートいたしました。
みなさま明けましておめでとうございます。
日頃より、連盟活動にご尽力いただきましてありがとうございます。

2020年は、日本で2回目のオリンピックが東京で開催されます。

また、子年は十二支のサイクルがスタートする新しい年でもあり、いろいろな意味で節目になる年だと思います。

2019年7月の参議院議員選挙では、私たちの代表石田まさひろ議員が医療・福祉分野では1位で当選いたしました。今後、私たちの役目として、石田議員が活躍できる磁場を維持させなければなりません。さらにこの選挙で培った多くの物を次の代表に活かせるような活動をしなければならないと思います。そのためには、連盟会員はもとより地域の方たちとも日頃よりつながりを持つことが重要だと考えます。

2020年は、植物で例えると成長に向かって種子が膨らみ始める時期でもあります。

未来への大いなる可能性を感じさせる時期に、連盟活動も希望あるものとなるよう、皆様のお力をお借りしたいと思います。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

新年のごあいさつ



日本看護連盟会長
大島 敏子

謹んで新年のお慶びを申し上げます

昨年は、全国各地にもたらされた台風や大雨に心を痛めた一年でした。また、第25回参議院選挙では、組織代表の石田まさひろ参議院議員が、二期目の当選を果たし力強い結果を残すことが出来ました。ひとえに皆様のお力と感謝しつつ、会員数だけの得票が得られないことに力不足を覚えています。

令和を迎えた日本看護連盟は、創立60周年となりました。先輩看護職が時間をかけて築いてきた職能活動は、24時間365日ベッドサイドで病める患者と共にありました。今年は新たなスローガンとともに、臨床と看護政策を結ぶ情報発信にも力を入れていきます。

子年は、新しい生命力が想像される文字をあらわし「子孫繁栄」をもたらすそうです。人生100年時代を迎えるなか、看護連盟は会員を増やし、看護協会と共に今後とも国民の誰もが安心して暮らせる社会保障のあり方を構築しつつ、看護職の地位向上をめざして、さらなる政治参加に邁進して参りましょう。



公益社団法人
愛媛県看護協会会長
小椋 史香

新春のお慶びを申し上げます

昨年は、看護の代表・石田まさひろ議員が再選を果たされました。さらに、「令和」の幕開けとともに日本看護連盟は、草間会長から大島新会長にバトンが渡され、新たな時代のスタートをきっています。

人生100年時代、2040年問題を視野に、国民皆保険の維持、医療費の抑制等課題は山積しています。このような環境下において、看護職には、健康長寿のための予防・相談、早期対応、安らかな見取り等QOL・QODを踏まえた医療と生活の総合的支援と『まちづくり』を推進する役割が求められています。看護職の知恵・技が地域住民の生活に役立つ伸びしろがあることをまずは看護職自身が自覚し、ご自身の知と経験を活かす行動により、社会に看護の価値をアピールする時代が来たと考えています。

2020年は、ナイチンゲール生誕200年。看護の日・看護週間制定30周年という記念すべき年です。看護の使命と役割を果たし、看護職の社会的価値を高めて参りましょう。

皆様のご健康とご活躍をこころから祈念し、新年のごあいさつと致します。



衆議院議員
あべ 俊子

皆様お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

愛媛県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

新年の清々しい空気に、国会議員としての初心が熱く思い起こされます。昨年の内閣改造では国会対策副委員長を拝命いたしました。診療報酬改定など、社会保障改革の節目となる年に、縦横無尽に活動できる役職を頂けたのも、貴連盟のご支援あつてのことと、感謝申し上げます。

看護は、生活と命を繋ぐことのできる尊い職業です。

今年も、患者を中心とする多様な看護のあり方を常に考え、看護に誇りを持てる職場環境の整備に尽力して参ります。

皆様のご健勝と貴連盟のご発展を心よりお祈りし、新年の挨拶とさせていただきます。



参議院議員
たかがい恵美子

年頭にあたり、謹んで初春のお慶び申し上げます。愛媛県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。

さて昨秋の党人事において文部科学部会長を命ぜられ、教育研究・科学技術・文化芸術・スポーツ等多岐に渡る政策推進の統括調整にあたらせていただいております。また厚生労働省が新たにお示しした保健師・助産師・看護師・准看護師養成に係る看護基礎教育カリキュラムの見直し方針と第7次看護職員需給計画は、国内外の随所で多様な活躍をみせる看護職の未来を切り拓くためにも大変重要な道標です。

人々の暮らしとともに変化する看護ニーズを的確に捉え専門家として即座に対応していくためのノウハウ集積と研鑽、そして学校養成所における質の高い基礎教育の実現、この双方をともに充実・発展させることによって、看護職一人ひとりが存分に活躍できる環境を獲得できるよう今後も精一杯取り組んでまいります。

新年が健やかな笑顔に包まれるよき年となりますことを、心よりご祈念申し上げます。



参議院議員
石田まさひろ

愛媛県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。今年は夏のオリンピックが56年ぶりに日本にやってくる大きな年。2020年がすばらしき一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

昨年は皆様のお力を頂き、二期目の当選を果たすことができました。選挙期間中は17日間で47都道府県を回らせていただき、皆様から温かな声援を頂戴しました。一票一票の重みをしっかり感じながら、自らの行動で皆様の期待に応えていく所存です。

昨年9月には、参議院において二度目の厚生労働委員会筆頭理事を拝命いたしました。他の会派（野党）との調整を行う、緊張感の高い役割を再び務めることができるのは、身の引き締まる思いです。議論をしっかりと前に進めていけるよう、鋭意、力を尽くしてまいります。

また、自民党においては副幹事長という役割も拝命しました。党の運営には欠かせないポジションですので、しっかりと努めて参ります。

そして当選直後から再び全国を飛び回っております。皆様からの温かいお言葉、そして「現場の声」は私の活動の原点です。その声を国政に届け、看護職が「今日も良い看護ができた!」と実感できる環境づくりのために、この六年間、再び尽力してまいります。

看護職の皆様、現場の皆様と共に手を携え活動してまいりますので、今年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。



衆議院議員
木村 弥生

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年9月の第4次安倍第2次改造内閣において、総務大臣政務官を拝命しました。これまでの厚生労働行政とは違う分野での就任となり、身の引き締まる思いがいたします。副大臣、政務官ともに高市早苗大臣をお支えしてまいり所存です。

私は情報通信、放送行政、郵政行政、郵政民営化などを担当します。人口減少社会のわが国の社会保障を持続可能なものにしていくために、情報技術の活用が期待されます。情報弱者とされる高齢者や障害のある方たちが取り残されることなく、活躍できる、そんな社会の実現に努めます。

総務省ホームページ、動画チャンネルで日々の活動をご覧ください。

これからも女性、母親、看護職の視点を生かし、「誰もがより健康で活躍できる社会」を目指し、看護の代表の一人として、看護と政治をつなぐ役割を果たしてまいります。

本年も、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

■ 支部長紹介

あけまして

中予第一支部



会員数
459名
支部長
鋪村加代子

無関心は最大の敵、
広い視野で関心を

中予第二支部



会員数
196名
支部長
柏 美栄子

one team えひめ

今治支部



会員数
395名
支部長
曾我部恵子

継続は力なり
地道な連盟活動を

中予第三支部



会員数
124名
支部長
中野 民子

少し先を見据え、
心を入れて丁寧に

中予第四支部



会員数
90名
支部長
青井みどり

毎日おおらかで
しなやかな心を

中予第五支部



会員数
177名
支部長
笹山千代美

継続は力なり

中予第六支部



会員数
441名
支部長
大西 文恵

今あることに
意義がある

南予第三支部



会員数
153名
支部長
家藤八重子

新春萬福 絆を大切に
ゆとりある看護へ一歩を

南予第二支部



会員数
314名
支部長
近藤 伸

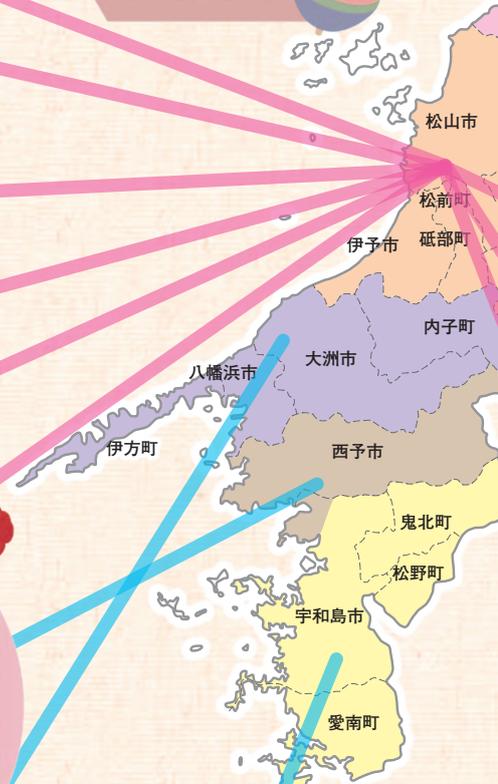
威風堂々

南予第一支部



会員数
548名
支部長
福本 節子

人とのつながりを
大切に連盟の輪



会員数は
令和元年11月29日現在

おめでとうございます



西条支部
 会員数 551名
 支部長 日浅千代美
 忍之一字

新居浜第一支部
 会員数 393名
 支部長 鎌倉 文子
 一期一会

副会長
 正岡 美恵
 継続は力なり

中予第八支部
 会員数 291名
 支部長 川本 美加
 一期一会

幹事長
 巻田すみ子
 受容・共感・信頼関係作り

中予第七支部
 会員数 888名
 支部長 西岡 愛弓
 切磋琢磨

新居浜第二支部
 会員数 371名
 支部長 守屋 昭子
 子年は チャレンジの年!

幹事
 大仲 道子
 一致団結

看護教育
 会員数 30名
 支部長 矢野由紀子
 努力する人は希望を語り、
 怠ける人は不満を語る

青年部
 代表 富永 祐子
 念ずれば花開く



第1回 青年部中国・四国ブロック会議に参加して

青年部副代表 酒井 拓二

これまでの中四国ポリナビに変わり、今回初めて9月7日(土)に中四国ブロック会議が開催された。今回のブロック会議の大きな狙いは、各県の青年部役員、委員が情報交換、情報共有し、連携を図っていくといった事である。実際、各県の青年部活動をまとめたスライドを発表した後、その内容を受けて、それぞれのグループで他県の青年部メンバーと意見交換を行った。

今夏の参議院議員選挙の活動や結果を受けて、各青年部から工夫した点や反省点など意見を出し合ったが、それぞれ思うところはあり、非常に活発な議論、意見交換が行われた。

香川県では、選挙期間中、青年部対象の研修を投票所の隣の施設で行い、帰り道に期日前投票を勧めており上手いなあと感心した。愛媛県青年部でも東予ブロックでは看護学生に対して、青年部役員が出身校で講義を行うなど積極的な活動を展開しており、他県の青年部から興味を持って質問が飛んだりして

いた。このようにそれぞれの県が、青年部活動をより良くしようと意識を高く持っていることを感じモチベーション向上の場になったと思う。

研修の後半には、嶋谷圭一先生より「ナースのためのプレゼン開発のメソッド30」というテーマで講演をしていただき、聞いてもらう人に伝わる講義の仕方を学ぶことが出来、大変ためになったが、その中で先生が仰った言葉で共感できる言葉があった。

看護連盟の存在意義は「看護職の代表を国会に送るために選挙で多くの得票数を獲得すること」に帰結するが、その先にある看護職が健全に活躍し、社会の中で役割を発揮し最終的に社会が豊かになるといった目標を見据えることが大事ではないか、といった趣旨の言葉である。それを踏まえると、連盟活動において選挙から少し離れて様々なアプローチが出来て、おもしろいのではないかと感じる。

新たな選挙に向けて、今回の経験を活かした充実した活動を行っていきたいと思う。

東予地区新入会者研修に参加して

村上記念病院 黒瀬ゆかり

9月14日に新入会者研修に参加させていただきました。

第一部では、看護連盟とは何かを学び、第二部では、『こんな職場だったらいいな』をテーマに模擬選挙を行いました。耳に聞こえのいい政策に票は動きやすく、固定票であるはずなのに、自党から離反者が出ると選挙結果は意外なものになることを身をもって体験し、自分の1票の大切さを改めて知ることができました。

お忙しい中、お世話してくださった皆様ありがとうございました。



2019年度 新任支部長・役員・リーダー等研修に参加して

南高井病院 野間 忍

9月21日新任支部長・役員・リーダー会研修に参加させて頂きました。「新支部長・幹事長・幹事の役割」「リーダーの役割」の講義の後「選挙に勝てるために支部長・リーダーはなにをすればよいか」をテーマにグループワークを行いました。

各病院での取り組みや、今後の活動についての意見交換ができました。

看護の現場をよくするためには政治力の強化が不可欠となります。看護連盟の役割や活動を職場に伝え一人ひとりに関心を持ってもらえるよう働きかけていきたいと思えます。



中予地区新規会員研修会

松山赤十字病院 橋本 康平

10月12日(土)に、看護連盟の役割や活動を理解することと、会員間の交流を行うことを目的に、新規入会者フォローアップ研修に参加させていただきました。

講義を通じ、国会議員のなかに看護職出身者が複数名いらっしゃり、看護の現場の声を国政に届けられるよう活動されていることを知りました。

また、グループワークでは職場の異なる新規入会者同士で、それぞれの現場の実情について意見交換し、課題について共有することができました。

今後、その課題を克服すべく看護職の声を国政へ

届けていくためには、我々が1票でも多く立候補者に選挙で投票し、応援していくことが必要であると感じました。



ポリナビワークショップin高知に参加して

青年部 宇都宮佑次

10月13日に開催されたポリナビワークショップin高知に参加してきました。ポリナビとは「Political Navigators' Network」の略で、「政治」「政策」の観点から日本の社会制度を学び、自分たちにできることを模索して、日本の看護、医療を今より素敵なものにすることを目指す、若手連盟会員を中心とした集まりです。

今回、高知で行われたポリナビは青年部の方の寸劇から始まりました。寸劇の内容は、新人指導をテーマにしており、現場で直面する「あるある」がテーマなので、とても共感できました。そして、寸劇の後には同じテーマでグループワークを行いました。グループは新人、中堅、管理者という実際の現場の立場を反映したグループ分けになっていることを教え

ていただきました。またファシリテーターも同じ立場の連盟役員が入ることで同じ目線で意見が出るため活発な意見交換が行われていました。それぞれのグループ発表では、全参加者が共感できる意見と同じ立場で構成されたグループでないと思いつかない意見もあると感じ、とても勉強になりました。

グループワーク後は「明日からできる。信頼関係を構築する7秒コーチング」の講演が行われました。グループワークで話し合った内容の答え合わせと新たなアプローチ方法について学ぶことができました。まずは自病院から連盟について興味を持ってもらえるよう活動していきたいと思います。そして、今回の経験を活かし青年部企画、運営に参加していきたいです。

「中国・四国ブロック看護管理者・教育者看護政策セミナー」に参加して

住友別子病院 守屋 昭子

令和元年11月30日～12月1日、岡山県で開催され上記セミナーに参加させて頂きました。

初日は、加藤勝信厚生労働大臣より「少子高齢化社会への挑戦」、吉川久美子常任理事からは「日本看護協会の政策と実現に向けた取り組み」の講義を受けました。翌日は島崎謙治先生による「医療政策の動向と課題」、あべ俊子衆議院議員からは「看護政策の動向」、最後に大島敏子連盟会長より「看護政策実現に向けた看護管理者・教育者の役割」と全てが中身の濃いパワーある講義でした。グループワークでは、「看護政策実現に向けて各自の役割を明らかにする」を目的に活発な意見交換が行われました。

看護の政策実現には、看護の立場から日常の課題を提言していき、その提言が政治の土俵にあげられる看護の代表を高得票数で政界に送り込む事が必要



です。その為には、一人でも多くの会員を増やし、その一人ひとりが選挙行動を実践できる組織になることが求められていると再認識しました。今回の学びを実現させるために継続したリーダーの育成と会員の増員、そして選挙行動が実践できる組織に向けてさらに強化し取り組んでいきたいです。

令和元年研修会等報告

日 時	研 修 名	場 所	人 数
9月2日(月) 15:00~16:00	高階恵美子参議院議員意見交換会	愛媛看護会館	15名
9月7日(土) 13:00~17:00	青年部中国・四国ブロック会議	ホテルメルパルク岡山	6名
9月14日(土) 10:00~12:00	東予地区新規入会者フォローアップ研修	西条市地域創生センター	82名
9月21日(土) 10:00~12:30	新任支部長・役員・リーダー等研修	看護研修センター	64名
10月5日(土) 10:00~11:45	南予地区会員研修	宇和文化会館	35名
10月12日(土) 10:00~12:00	中予地区新規入会者フォローアップ研修	看護研修センター	94名
10月13日(日) 13:30~16:30	ポリナビワークショップin高知	高知会館	5名
10月18日(金) 15:00~16:00	石田昌宏参議院議員意見交換会	愛媛看護会館	17名
10月25日(金) 18:20~19:30	中予第6支部会員研修	松山赤十字病院	50名
11月2日(土) 10:00~12:00	中予地区会員研修	看護研修センター	111名
11月9日(土) 14:00~15:30	東予地区会員研修	西条商工会議所	76名
11月19日(火) 13:30~15:30	都道府県別会議	道後山の手ホテル	22名
11月30日(土) 13:30~ 12月1日(日) 15:30	中国・四国ブロック看護管理者・ 教育者看護政策セミナー	岡山ロイヤルホテル	6名



石田昌宏参議院議員意見交換会



中国・四国ブロック看護管理者・教育者 看護政策セミナー

看護連盟入会のご案内

看護連盟の目的

看護協会の目的達成のために必要な政治活動を行い、あわせて国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とする。

看護連盟の活動

看護職の政治力強化に関する活動
看護職組織代表の国政進出と支援に関する活動

年会費

8,000円
(内訳 日本看護連盟：5,000円 愛媛県看護連盟：3,000円)

一人の会員が連盟を知らない一人を誘って会員の輪をひろげ、
明るく楽しい活動をすすめましょう



編集
後記

あけましておめでとうございます。昨年は皆様のご協力のもと、参議院議員選挙で看護の代表を送り出すことができました。子年は繁栄の年と言われており、さらなる看護連盟の繁栄のため頑張っていきたいと思います。